■ 日本関西地区中国漢語教師交流協会

◆　总起来说，中国人读懂这些文章大概是没有问题的。这一点首先应该肯定。但是，从语言表达来说，各篇文章都或多或少地有一些问题。这些问题主要表现在以下几方面：

第一，有些词语的使用不太符合汉语的习惯，例如《金阁寺》中的“金阁寺，在京都市北区金阁寺町，西面有衣笠山，北方面有左大字山”的“北方面”，《京都人穿什么》中的“这样采用了多种办法，多种材料的和服问世了”的“材料”等。

第二，有些句式有很明显的日语痕迹，例如《壬生寺》中的“距今七百年前的镰仓时代，对壬生寺做出贡献的园觉士人始创这个狂言”，《京都站大楼》中的“我们把京都站大楼介绍一下！”等。

第三，有些句子本应分开表述，结果却揉在了一起，例如《辉煌的金阁寺》中的“金碧辉煌的金阁倒影在水中摇曳甚是美丽”。

第四，有些段落好像就是把许多句子机械地放在了一起，没有注意到其文章的整体性和前后文的关联性，例如《辉煌的金阁寺》的第二段。

第五，有些句子令人费解，例如《平安神宫和京都的发展》中的“朱红色的柱子和碧瓦多美丽啊！！站在院内里令人感受平安时代的伟大贵族的心情”。

第六，大概是电脑输入时的失误，文章中有一些错字，例如上引《壬生寺》中的“圆觉士人”的“士”字应该写作“上”字，《学问的守护神　北野天满宫》中的“塞马是每年惯例的话动之一”的“塞”字应该写作“赛”字，“话”字应该写作“活”字等。

◆　页面安排得比较好，便于阅读。

◆　从景点和地域两方面来检索，很方便。

◆　网页介绍了京都主要的旅游景点，笔者很喜欢网页所选择的内容。

◆　网页忠实地介绍了日本文化和京都文化。

◆　作为旅行者，网页所介绍的内容是非常宝贵的。如果笔者在去京都之前能看到了这个网页，会很高兴，也会在游览中增加对京都的了解，使自己的旅行变得更加有意义。

◆　网页所示内容对了解京都文化是很有帮助的。但是京都是一座具有一千多年历史和深厚文化底蕴的名城，要想使中国游客能更多地更全面地了解京都，仅是目前网页上的介绍还是不够的，应该再多作一些这样的介绍。笔者相信，一定会有页面更精彩、内容更丰富、查阅更便捷的中文网页呈现在中国游客面前的。

日本关西地区中国汉语教师交流协会

会长　　胡士云

■ 外国語（中国語）での表現は適切か？
■ ホームページ（作品）は見やすいか？
■ ホームページを検索する際の分類（カテゴリ・マップ）は適切か？

◆ 全体的に言うとまず評価したいのは、中国人がこれらの文章を読んで理解できることです。しかし、言葉の表現からいえばどの文章にも多かれ少なかれ問題があります。その問題点を以下のように挙げられます。

第１に、一部の言葉使いは中国語の習慣に従われていません。『金閣寺』に関して「金阁寺，在京都市北区金阁寺町，西面有衣笠山，北方面有左大字山」という説明はあるが、その「北方面」は明らかに中国語に馴染んでいない例です。『京都人穿什么』の説明において「这样采用了多种办法，多种材料的和服问世了」の中の「材料」という使い方も同じ間違いです。

第２に、一部の文には、日本語の跡が明らかです。例え、『壬生寺』の中で「距今七百年前的镰仓时代，对壬生寺做出贡献的圆觉士人始创这个狂言」という文及び『京都站大楼』における「我们把京都站大楼介绍一下」が挙げられます。

第 3 に、分けて表現すべく文に関しては、結果的に交ぜされたことも見られます。たとえ、『辉煌的金阁寺』の中の「金碧辉煌的金阁倒影在水中摇曳甚是美丽」という文はその典型例です。

第 4 に、一部の段落は文章の整合性と前後の関連性を無視して、まるでいくつかの文を機械的に羅列しているように考えられます。たとえ、『辉煌的金阁寺』における２つ目の段落は挙げられます。

第５に、いくつかの文は分かりにくいのです。『平安神宫和京都的发展』の中の「朱红色的柱子河碧瓦多美丽啊！！站在院内里令人感受平安时代的伟大贵族的心情」という文は、その１例です。

第 6 に、文字の入力ミスかと思われますが文章にはいくつかの誤字があります。たとえ、上で引用された『壬生寺』の中では、「圆觉士人」の「士」が間違い、正しいのが「上」です。『学问的守护神 北野天满宫』の中では、「塞马是每年惯例的话动之一」の「塞」は誤字で、「赛」は正解です。また「话」を「活」に訂正しなくてはいけません。

◆ ホームページの配置がよくて、読みやすいのです。
◆ 観光名所と地域という２つのカテゴリから検索ができ、とても便利です。

■ ホームページの内容は興味深い？
■ その国の文化を踏まえた内容になっているか？（翻案されているか）
■ 京都の観光情報として役に立つか？
■ このホームページによって京都の文化を理解することができるか？

- ホームページは京都にある主要な観光名所を紹介しまして、筆者はその選択された内容がとても好きです。
- ホームページは日本文化と京都の文化を忠実的に紹介しました。
- 旅行者に対して、ホームページの内容は大変貴重です。もし、筆者が京都に行く前にこのホームページを見られれば、京都への理解を深めることができ、旅行をさらに楽しめることによってきっとうれしいと思われます。
- ホームページで開示された内容は、京都の文化への理解を深めることにとても役に立ちます。だが、京都は千年以上の歴史と文化を持つ有名な都市なので、中国の観光客にもっと詳しく全面的に京都を理解してもらうには、ホームページの内容だけでは足りなく、より広く詳しく紹介すべきだと思われます。今後より豊富な内容が備え、検索しやすい中国語のホームページが中国の観光客に提供されることを筆者は期待しています。